

平成27年度文部科学省委託事業

鍼灸医学系講座



文部科学省委託事業

～鍼灸医学系講座～

【Chapter2-2】

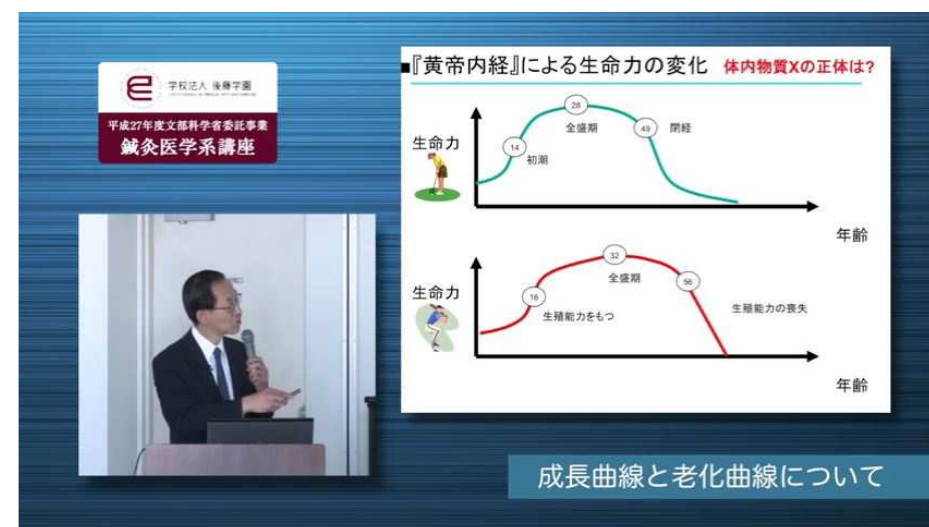
高齢者の生理・病理と老化メカニズム

学校法人後藤学園中医学研究所・所長
天津中医薬大学・客員教授
一般社団法人老人病研究会・常務理事

老年医学と鍼灸医学

～鍼灸による3384万人のご高齢者のサポート～

～今こそ羽ばたけ！21世紀の志ある鍼灸師達よ！～



学校法人 後援学園
平成27年度文部科学省委託事業
鍼灸医学系講座

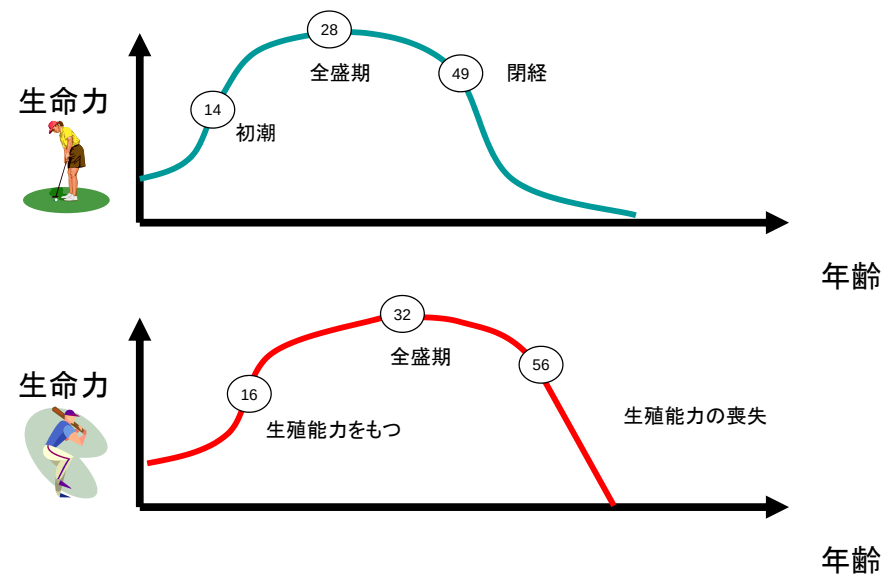
『黄帝内経』による生命力の変化 体内物質Xの正体は？

生命力

年齢

正気の力について

■『黄帝内経』による生命力の変化 体内物質Xの正体は？



学校法人 後援学園
平成27年度文部科学省委託事業
鍼灸医学系講座

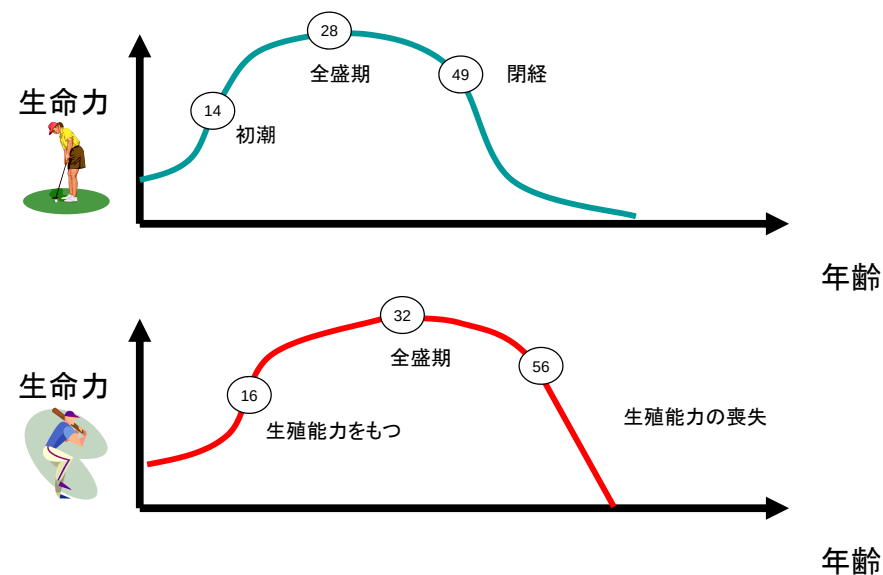
『黄帝内経』による生命力の変化 体内物質Xの正体は？

生命力

年齢

体内物質Xの正体 = 先天の精、後天の精

■『黄帝内経』による生命力の変化 体内物質Xの正体は？



学校法人 後藤学園
平成27年度文部科学省委託事業
鍼灸医学系講座

『黄帝内経』による生命力の変化 体内物質Xの正体は?

生命力 年齢

生命力 年齢

後天カサポートのポイントは脾経、胃経

学校法人 後藤学園
平成27年度文部科学省委託事業
鍼灸医学系講座

『黄帝内経』による生命力の変化 体内物質Xの正体は?

生命力 年齢

生命力 年齢

健康長寿の実現、健康寿命延伸のポイントについて

学校法人 後藤学園
平成27年度文部科学省委託事業
鍼灸医学系講座

成長 ⇔ 老化

先天の精 と 後天の精

腎 脾胃

成長 老化

先天の精と後天の精

成長 ⇔ 老化

先天の精 と 後天の精

腎 脾胃

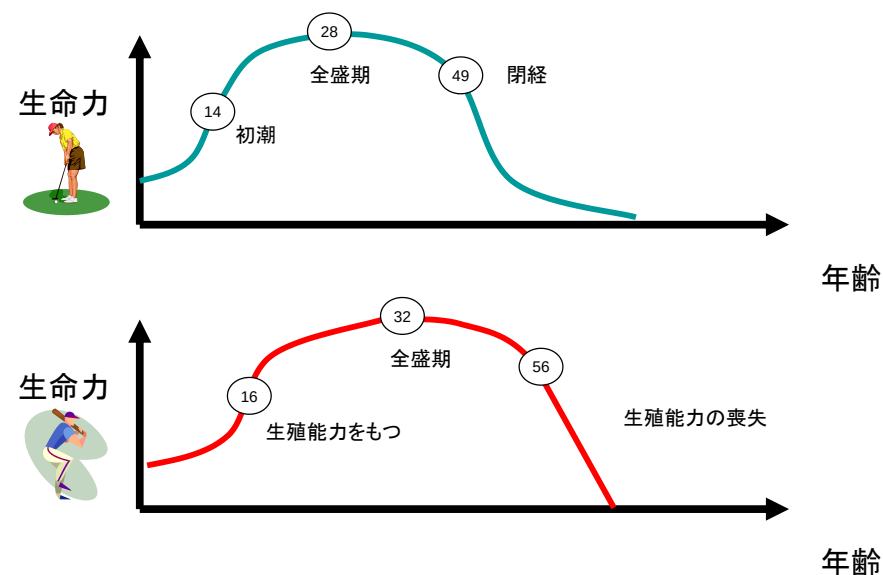
成長 老化

学校法人 後援学園
平成27年度文部科学省委託事業
鍼灸医学系講座

『黄帝内経』による生命力の変化 体内物質Xの正体は？

後天の精のサポートが健康長寿の実現、
健康寿命延伸の鍵

■『黄帝内経』による生命力の変化 体内物質Xの正体は？



学校法人 後援学園
平成27年度文部科学省委託事業
鍼灸医学系講座

高齢者医療

■腎精と生命曲線 中国伝統医学の疾病観の例

<腎精>

- <先天の精>
- <後天の精>

■中医学では<腎>には「親から子へ受け継がれる、特別なエネルギー、<精>がある。

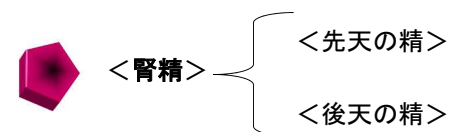
両親より受け継いだ精を「先天の精」
飲食により本人が生成した精を「後天の精」と呼ぶ。

■精は生命力の根源でもあり、
日常生活の中で「気」を「パワー」と翻訳するとすれば、
「精」とは「スタミナ」に近い活力源であるとも言えるだろう。

腎精（体内物質X）と生命曲線

高齢者医療

■腎精と生命曲線 中国伝統医学の疾病観の例



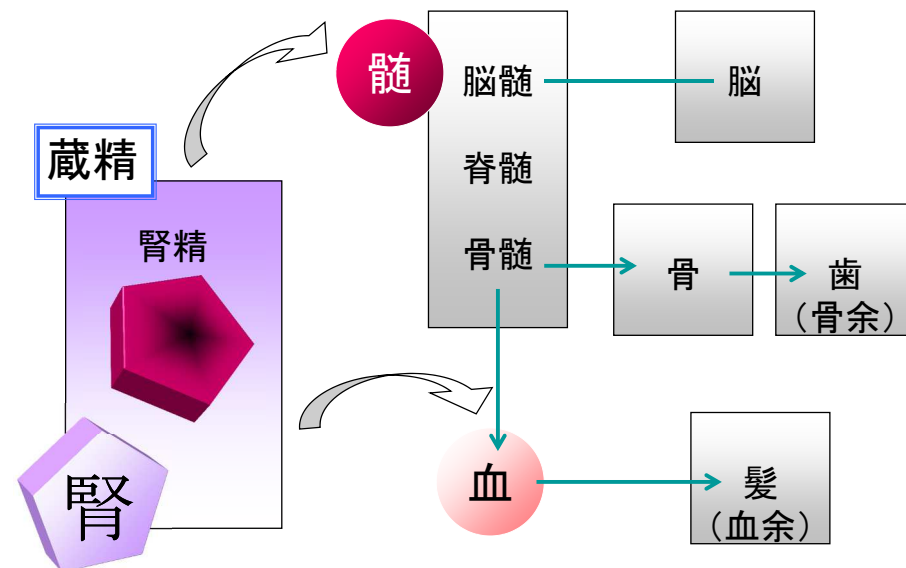
- 中医学では<腎>には「親から子へ受け継がれる、特別なエネルギー、<精>がある。
- 両親より受け継いだ精を「先天の精」
飲食により本人が生成した精を「後天の精」と呼ぶ。
- 精は生命力の根源でもあり、
日常生活の中で「気」を「パワー」と翻訳するとすれば、
「精」とは「スタミナ」に近い活力源であるとも言えるだろう。

学校法人 後藤学園
平成27年度文部科学省委託事業
鍼灸医学系講座

■腎精(体内物質X)の関係図

腎精(体内物質X)と関係図

■腎精(体内物質X)の関係図

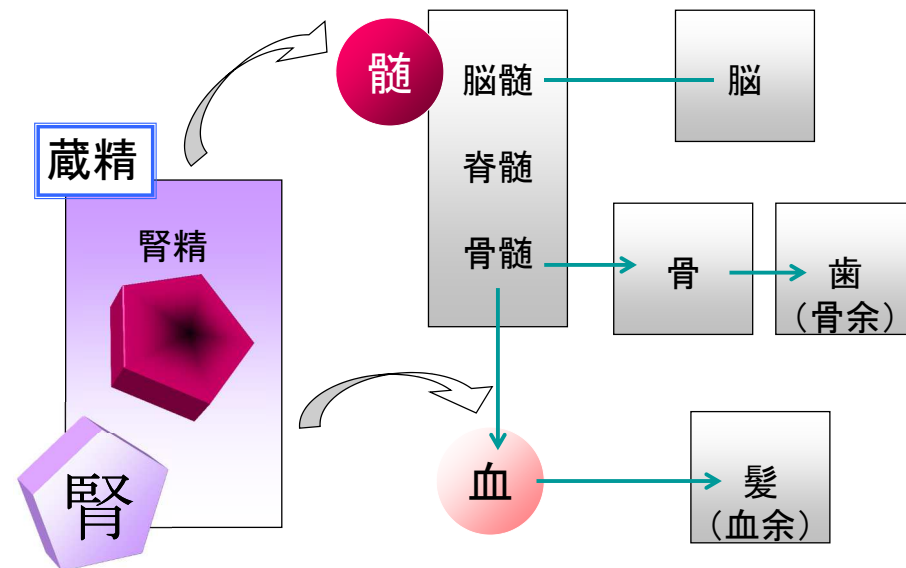


学校法人 後藤学園
平成27年度文部科学省委託事業
鍼灸医学系講座

■腎精(体内物質X)の関係図

加齢とともに腎精が不足するとどうなるか？

■腎精(体内物質X)の関係図

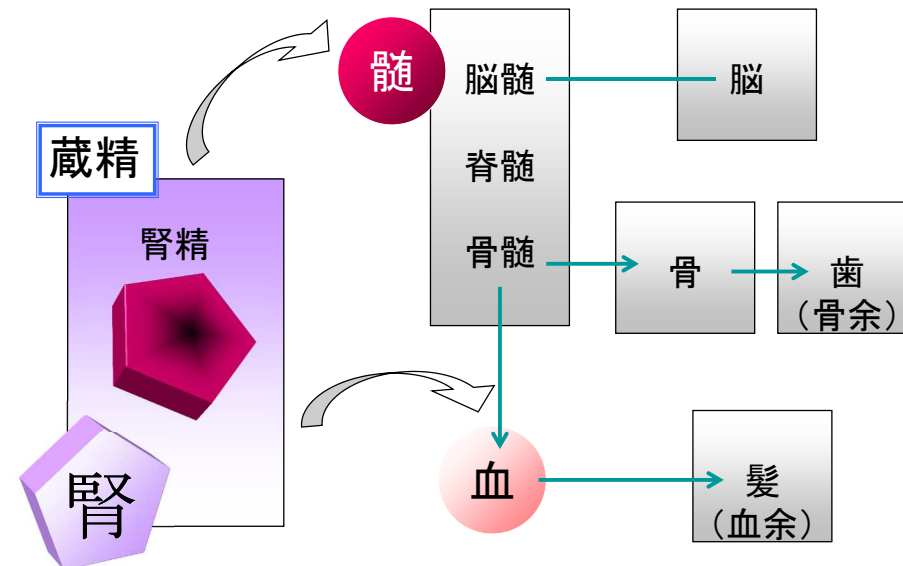


学校法人 後藤学園
平成27年度文部科学省委託事業
鍼灸医学系講座

■腎精(体内物質X)の関係図

ご高齢者をサポートするポイントについて

■腎精(体内物質X)の関係図



学校法人 後藤学園
平成27年度文部科学省委託事業
鍼灸医学系講座

老化に伴う症状

老年医学のキーワード: 脳、耳、腰、膝、骨、歯、髪

東洋医学のキーワード: 「腎」の力

- 耳が遠くなる、
- 物忘れをしやすい、
- 足腰が弱くなる、
- 腰がだるくなったり痛くなる、
- 白髪が気になる、
- 抜け毛が気になる、
- 顔のしわが気になる、
- 歯が弱くなる、
- 骨がもろくなる、
- トイレに自信がなくなる、
- つまずきやすくなる、
- 膝がいたくなる、
- スタミナがなくなる、
- 血圧が高くなる

全人的・総合的なアプローチの重要性・必要性
↳ ご高齢者に優しいエコ医療の提供

腎精不足(老化)に伴う症状について

老化に伴う症状

老年医学のキーワード: 脳、耳、腰、膝、骨、歯、髪

東洋医学のキーワード: 「腎」の力

- 耳が遠くなる、
- 物忘れをしやすい、
- 足腰が弱くなる、
- 腰がだるくなったり痛くなる、
- 白髪が気になる、
- 抜け毛が気になる、
- 顔のしわが気になる、
- 歯が弱くなる、
- 骨がもろくなる、
- トイレに自信がなくなる、
- つまずきやすくなる、
- 膝がいたくなる、
- スタミナがなくなる、
- 血圧が高くなる

全人的・総合的なアプローチの重要性・必要性
↳ ご高齢者に優しいエコ医療の提供

老化に伴う症状

老年医学のキーワード:脳、耳、腰、膝、骨、歯、髪

東洋医学のキーワード:「腎」の力

- 耳が遠くなる、
- 物忘れをしやすくなる、
- 足腰が弱くなる、
- 腰がだるくなったり痛くなる、
- 白髪が気になる、
- 抜け毛が気になる、
- 顔のしわが気になる、
- 歯が弱くなる、
- 骨がもろくなる、
- トイレに自信がなくなる、
- つまづきやすくなる、
- 膝がいたくなる、
- スタミナがなくなる、
- 血圧が高くなる

全人的・総合的なアプローチの重要性・必要性
↳ ご高齢者に優しいエコ医療の提供

老化に伴う症状

老年医学のキーワード:脳、耳、腰、膝、骨、歯、髪

東洋医学のキーワード:「腎」の力

- 耳が遠くなる、
- 物忘れをしやすくなる、
- 足腰が弱くなる、
- 腰がだるくなったり痛くなる、
- 白髪が気になる、
- 抜け毛が気になる、
- 顔のしわが気になる、
- 歯が弱くなる、
- 骨がもろくなる、
- トイレに自信がなくなる、
- つまづきやすくなる、
- 膝がいたくなる、
- スタミナがなくなる、
- 血圧が高くなる

全人的・総合的なアプローチの重要性・必要性
↳ ご高齢者に優しいエコ医療の提供

学校法人 後援学園
平成27年度文部科学省委託事業
鍼灸医学系講座

老化に伴う症状

老年医学のキーワード:脳、耳、腰、膝、骨、歯、髪

東洋医学のキーワード:「腎」の力

- 耳が遠くなる、
- 物忘れをしやすくなる、
- 足腰が弱くなる、
- 腰がだるくなったり痛くなる、
- 白髪が気になる、
- 抜け毛が気になる、
- 顔のしわが気になる、
- 歯が弱くなる、
- 骨がもろくなる、
- トイレに自信がなくなる、
- つまづきやすくなる、
- 膝がいたくなる、
- スタミナがなくなる、
- 血圧が高くなる

全人的・総合的なアプローチの重要性・必要性
↳ ご高齢者に優しいエコ医療の提供

全人的・総合的なアプローチの重要性・必要性について

学校法人 後援学園
平成27年度文部科学省委託事業
鍼灸医学系講座

老化に伴う症状

老年医学のキーワード:脳、耳、腰、膝、骨、歯、髪

東洋医学のキーワード:「腎」の力

- 耳が遠くなる、
- 物忘れをしやすくなる、
- 足腰が弱くなる、
- 腰がだるくなったり痛くなる、
- 白髪が気になる、
- 抜け毛が気になる、
- 顔のしわが気になる、
- 歯が弱くなる、
- 骨がもろくなる、
- トイレに自信がなくなる、
- つまづきやすくなる、
- 膝がいたくなる、
- スタミナがなくなる、
- 血圧が高くなる

全人的・総合的なアプローチの重要性・必要性
↳ ご高齢者に優しいエコ医療の提供

ご高齢者の心と体に優しいエコ医療の提供

学校法人 後援学園
平成27年度文部科学省委託事業
鍼灸医学系講座

高齢者が持つ疾患



脳血管障害

認知症

難聴・耳鳴り

緑内障

骨粗鬆症

誤嚥(嚥下機能の低下)

転倒(筋力低下・バランス)

高血圧症

排尿トラブル

ご高齢者がもつ疾患について

高齢者が持つ疾患



脳血管障害

認知症

難聴・耳鳴り

緑内障

骨粗鬆症

誤嚥(嚥下機能の低下)

転倒(筋力低下・バランス)

高血圧症

排尿トラブル

学校法人 後援学園
平成27年度文部科学省委託事業
鍼灸医学系講座

高齢者が持つ疾患

肝腎両虚

腎

肝

胃

脳血管障害

認知症

難聴・耳鳴り

骨粗鬆症

排尿トラブル

誤嚥(嚥下機能の低下)

転倒(筋力低下・バランス)

高血圧症

緑内障

- 髓海
- 精神
- 耳に開竅
- 二陰を主る
- 骨を主る
- 腎の府
- 筋を主る
- 蔵血
- 目に開竅
- 胃気(受納・降濁)

証にもとづく異病同治の優越性について

高齢者が持つ疾患

肝腎両虚

腎

肝

胃

脳血管障害

認知症

難聴・耳鳴り

骨粗鬆症

排尿トラブル

誤嚥(嚥下機能の低下)

転倒(筋力低下・バランス)

高血圧症

緑内障

- 髓海
- 精神
- 耳に開竅
- 二陰を主る
- 骨を主る
- 腎の府
- 筋を主る
- 蔵血
- 目に開竅
- 胃気(受納・降濁)

鍼灸による、高齢者のQOLの向上の可能性

1. ADL (日常生活の動作) の改善
2. 転倒の予防
(関節のこわばり、しびれ、マヒ)
3. 食欲 (嚥下、消化)
4. 便通 (便秘、尿量減少、失禁)
5. 睡眠 (不眠症の改善)
6. 気分・リラックス (うつ傾向、情緒)
7. 物忘れ (認知症予防)

学校法人 後藤学園
平成27年度文部科学省委託事業
鍼灸医学系講座

老年医学と鍼灸

鍼灸による、高齢者のQOLの向上の可能性

1. ADL (日常生活の動作) の改善
2. 転倒の予防
(関節のこわばり、しびれ、マヒ)
3. 食欲 (嚥下、消化)
4. 便通 (便秘、尿量減少、失禁)
5. 睡眠 (不眠症の改善)
6. 気分・リラックス (うつ傾向、情緒)
7. 物忘れ (認知症予防)

鍼灸による全人的・総合的なサポートの重要性

生活習慣病の予防・改善、寝たきり予防の可能性

- 生活習慣病の正体とは？
- その予防と改善は可能か？
- 認知症は生活習慣病？
- 寝たきり予防のサポートの鍵は？

学校法人 後藤学園
平成27年度文部科学省委託事業
鍼灸医学系講座

老年医学と鍼灸

生活習慣病の予防・改善、寝たきり予防の可能性

- 生活習慣病の正体とは？
- その予防と改善は可能か？
- 認知症は生活習慣病？
- 寝たきり予防のサポートの鍵は？

東洋医学から見た生活習慣病の正体 (仮説) について

生活習慣病の予防・改善、寝たきり予防の可能性

- 生活習慣病の正体とは？
- その予防と改善は可能か？
- 認知症は生活習慣病？
- 寝たきり予防のサポートの鍵は？

学校法人 後藤学園
平成27年度文部科学省委託事業
鍼灸医学系講座

老年医学と鍼灸

生活習慣病の予防・改善、寝たきり予防の可能性

- 生活習慣病の正体とは？
- その予防と改善は可能か？
- 認知症は生活習慣病？
- 寝たきり予防のサポートの鍵は？

生活習慣病と気滞、痰濁、瘀血との関係（仮説）について

学校法人 後藤学園
平成27年度文部科学省委託事業
鍼灸医学系講座

生活習慣の改善で予防
（アルツハイマー型認知症）

記憶や思考能力が徐々に失われる

アルツハイマー型認知症。その発症や進行には、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）が大きなリスクになっていることが、疫学研究などで明らかになりつつある。メタボが原因で神経の保護作用が弱まったり、高血圧を引き起こしたりして、脳細胞を認知症になりやすい状態にしているとみられる。決定的な治療法のないアルツハイマー型認知症。メタボの解消が予防に役立ちそう。

（産経ニュース2015・4・14）

生活習慣病と気滞、痰濁、瘀血との関係（仮説）について

生活習慣の改善で予防 （アルツハイマー型認知症）

記憶や思考能力が徐々に失われる
アルツハイマー型認知症。その発症や進行には、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）が大きなリスクになっていることが、疫学研究などで明らかになりつつある。メタボが原因で神経の保護作用が弱まったり、高血圧を引き起こしたりして、脳細胞を認知症になりやすい状態にしているとみられる。決定的な治療法のないアルツハイマー型認知症。メタボの解消が予防に役立ちそう。



（産経ニュース2015・4・14）

学校法人 後藤学園
平成27年度文部科学省委託事業
鍼灸医学系講座

ドロドロベッタリ=流れが悪い

気滞 痰飲 瘀血

ようこそ **生活習慣病** の世界へ♪

生活習慣病と気滞、痰濁、瘀血の関係（仮説）

ドロドロベッタリ=流れが悪い

気滞 痰飲 瘀血

ようこそ **生活習慣病** の世界へ♪

学校法人 後藤学園
平成27年度文部科学省委託事業
鍼灸医学系講座

生命力 枯渇！

気虚 津液虚 精虚 血虚

ようこそ **寝たきり生活** の世界へ♪

寝たきり予防のポイント

生命力 枯渇！

気虚 津液虚 精虚 血虚

ようこそ **寝たきり生活** の世界へ♪

学校法人 後藤学園
平成27年度文部科学省委託事業
鍼灸医学系講座



実 循環障害 ⇔ 生成障害 **虚**



巡りの重要性について



学校法人 後藤学園
平成27年度文部科学省委託事業
鍼灸医学系講座



文科省委託事業推進により期待される効果

2015年の1月27日に国の認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)が決定され、7つの柱を打ち出している。これらの7つの柱に対して、本事業の推進により**新しい認知症支援人材として認知症対応型鍼灸専門人材を育成し、多職種との相互理解を深め、多職種との協働体制を作る**ことによって下記のテーマを実現できる可能性と効果が期待される。

東洋医学によるサポート

- ① 認知症に対する東洋医学の考え方(予防法・対応法)の普及・啓蒙の推進
- ② 認知症の人の容態に応じた鍼灸による全身調整をベースとした全人的・総合的な角度からの支援
- ③ 鍼灸による認知症の人の認知機能低下の抑制
- ④ 軽度認知障害の人のアルツハイマー型認知症への移行予防
- ⑤ 鍼灸による認知症の人のご家族および介護者への支援
- ⑥ 東洋医学の視点からの鍼灸による認知症予防モデルの開発
- ⑦ 鍼灸による認知症の人を含む高齢者の不定愁訴の緩和

東洋医学の考え方による認知症施策について

文科省委託事業推進により期待される効果

2015年の1月27日に国の認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)が決定され、7つの柱を打ち出している。これらの7つの柱に対して、本事業の推進により**新しい認知症支援人材として認知症対応型鍼灸専門人材を育成し、多職種との相互理解を深め、多職種との協働体制を作る**ことによって下記のテーマを実現できる可能性と効果が期待される。

東洋医学によるサポート

- ① 認知症に対する東洋医学の考え方(予防法・対応法)の普及・啓蒙の推進
- ② 認知症の人の容態に応じた鍼灸による全身調整をベースとした全人的・総合的な角度からの支援
- ③ 鍼灸による認知症の人の認知機能低下の抑制
- ④ 軽度認知障害の人のアルツハイマー型認知症への移行予防
- ⑤ 鍼灸による認知症の人のご家族および介護者への支援
- ⑥ 東洋医学の視点からの鍼灸による認知症予防モデルの開発
- ⑦ 鍼灸による認知症の人を含む高齢者の不定愁訴の緩和

学校法人 後藤学園
平成27年度文部科学省委託事業
鍼灸医学系講座

ご高齢者を支える未来を一緒に創ろう

医・介・鍼の連携

不定愁訴の全人的ケア
認知症の予防と改善

健康長寿
健康寿命延伸

新しい連携の可能性をさぐる

新しい連携創出を期待する

病診連携

地域連携
施設連携

2025年問題解決に挑む

認知症対策(急務!)

医・介・鍼連携

新しい連携創出による可能性

ご高齢者を支える未来を一緒に創ろう

医・介・鍼の連携

不定愁訴の全人的ケア
認知症の予防と改善

健康長寿
健康寿命延伸

2025年問題解決に挑む

認知症対策(急務!)

新しい連携の可能性をさぐる

新しい連携創出を期待する

病診連携

地域連携
施設連携

医・介・鍼連携